

2021.3.10

Heart

第90号

to

心から心へ

Heart



限りない可能性に向かって

さあ、がんばろう!!

ミャンマー技能実習4期生8名入社式
2020年12月23日(水)



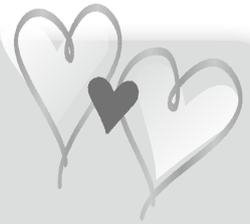
祝 成人!! おめでとうございます!!

27期生4名が揃って成人式を迎えました!
2021年2月17日(水)



— 人と建物を育む愛の環境サービス —

新日本ビルサービス株式会社



5S実践は仕事と人生を育む源となる

新日本ビルサービス株式会社 社長 関根 一成

さわやか社員の皆さんこんにちは！
お元気ですか！いつもありがとうございます！
います！

新型コロナウイルスが日本と世界中に感染拡大してからもう1年以上経過しました。私たちの日常生活も仕事にも大きな影響が続き、多くのお客様の経営は厳しさを増しています。

だからこそ、今自分達が出来ることを実践して私たちが本来持っている生命エネルギーを高め、自分と家族を守り、お客様の経営に貢献することが大事だと強く心に期しています。

ウニクス上里のお客様の声に私たちが為すべき仕事に端的に現れており、本心に嬉しく思いました。

「月曜日17時30分にトイレを利用させてもらいました。その時、その美しさに気づいても感謝したくてこれを書いていきます。清掃員の方がいらしたので声をかけようとしたのですが、トイレを済ませた時には姿が見えなくてお礼

が言えませんでした。トイレが美しいとみんな気分がよくなります。本当に細かい所まできれいにしてくれて、ありがとうございます。Thank You！」

マネジメントは人を幸せにするためにある

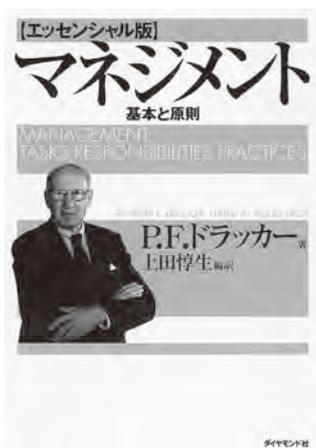
新日本グループ5Sインストラクター養成講座も第6期に入りました。5Sの基本を座学で学び、現場実習で自らが気づきを持つ訓練となり、それを活かして各現場の中で5S(清流化プロジェクト)を実践し驚くほどの変化を実感しています。

木村温彦先生からマネジメントの父・ピーター・F・ドラッカーの『マネジメント』の解説をいただき、毎回のように目から鱗が落ちる感動があり、力と勇気と信念が沸き上がってきます。私たちは人生の大半を、会社をはじめとする組織のなかで過ごしなが

ら、物心両面の豊かさをそこから得ています。つまり、社会の構成要素である組織のひとつひとつがどう運営されるかによって、人間は幸せにも不幸にもなりえる。それならば、資本主義や社会主義といった「イデオロギ」に代わるものとしての、組織の運営の仕方(マネジメント)にこそ注目すべきではないかとドラッカーは考えました。

しかし、ドラッカーは、儲けるための組織運営を行え、と言っているわけではありません。あくまで中心に「人がいる組織であり社会です。人と人が一緒に働きながら、それぞれが幸せになるためには、いかなる組織運営を行っていくか...そこにドラッカーは注目したのです。「組織に成果を上げさせられるマネジメントこそ、全体主義に代わる唯一の存在である」と書いているように、ドラッカーはマネジメントを脱経済至上主義の新しい手法として定義したのです。

◀マネジメントの不朽のバイブルです。



◀「現代の経営」P・F・ドラッカー著



ドラッカーは企業の目的の定義はただひとつ「顧客を創造すること」にあると主張します。顧客の創造とは、お客様に求められていることを創造すること。すなわち、お客様の潜在意識のなかには需要があるのにまだ商品やサービスとして形になっていないものを提供すること(需要の創造)を意味します。企業とは、この社会で暮らすみんなに、便利さや快適、喜びを届けるために存在している。それによって、よりよい社会がつくられていく。それが企業の存在理由である。利潤はそうした活動を続けていくた

めに必要なだけで、それ自体は目的ではない、というのがドラッカーの考え方です。

「コロナ禍の真っ只中である今こそ、お客様とワンチームとなり、人を幸せにするマネジメントを追究していくことが私たち新日本ビルサービスと武蔵屋に求められていることだと信念しています。」

5Sは…凡人を非凡にする

『現代の経営』の中に次のようなドラッカーの言葉が書かれています。

「凡人を非凡にする…2つの言葉が組織の文化を要約する。その1つはアン・ドリユー・カーネギーの墓碑銘である。

『おのれよりも優れた者に働いてもらう方法を知る男、ここに眠る』もう1つは、身体障害雇用促進キャンペーンのスローガンである。『重要なことは、できないことではなく、できることである』適切に仕事を組織するならば、誰でもそのなすべきことをなしているようになる。しかし、それを実際になさしめるものは組織の文化である。

経営管理者を動機づけ、彼らの献身と力を引き出すもの、彼らが最善を尽くすか適当にこなすだけに終わるかを決定するのは、組織の文化である。ベヴァリッシュ卿の言葉、『凡人をして

非凡なことをなさしめる』ことが組織の目的である。いかなる組織といえども、天才に頼ることはできない。天才は稀であり、手にいれられるかどうかは分からない。したがって組織の良否は、人の強みを引き出して能力以上の力を発揮させ、並みの人に優れたことができるかにかかっている。

優れた組織の文化は人の卓越性を発揮させる。卓越性を見出したならば、それを認め、助け、報いる。そして、他の人の仕事に貢献するように導く。したがって優れた企業の文化は、昨日の優れた仕事を今日の当然の仕事に、昨日の卓越した仕事を今日の並みの仕事に変える。」

5Sはできるもの・ことを確実に実践することを、留まることなく繰り返す活動です。その実践を続けて行くとやがて、出来ないこと諦めていたことも出来るようになってきます。私たち凡人が小さな成功体験を通して非凡なことまで到達するを経験し、さらにその上へ…と意識が次々に高揚していくようになります。周囲の人や、その職場に接する人にもその活動は見え、何が起り変化したのか理解することができ、コミュニケーションが良くなり、仕事そ

のものからの満足、お互いに助け合うことも多々ある。つまり、この活動は、安全や品質、生産性の改善のみならず、企業文化、企業風土まで変えることが期待できます。5S実践は、仕事と人生を育む源になるのです。

を改善し、ムダを省いて粗利益6%から15%に改善する」ことにしました。最初はとにかく一人で事務所の整理から始めました。ひたすら整理を行った結果、副所長や実習生、さわやか社員の方々が自発的に協力してくれようになり、スペースの確保、職場環境が磨かれ、コミュニケーションが良くなり、改善力が身に付いてくる効果を実感し、ガソリンの人間(自ら燃える人の発掘にもつながりました。

山岸所長は5S実践の目的を「立教大学事業所に関わる人(さわやか社員さん・技能実習生、立教ファシリティマネジメント様)と楽しく仕事をした。さわやか社員と実習生の評価を高め待遇向上させ、お客様である立教ファシリティマネジメント様との関係

また整理+初期清掃+整列の途中ですが、仕事のムダを省き、作業効率が高まり、定期清掃の内製化を実現、粗利益15%達成、アップライトバキュームや冬用ユニフォーム購入など前向きなお金を使えるようになりました。立教ファシリティマネジメント様の要望に積極的にお応えし関係改善となり、コロナ消毒業務の相談窓口となり、感染対策研修会も合同で実施しています。

28期は5S実践・さわやかフォーラムに16事業所の皆さんがエントリーしてくださいました。本当にありがとうございました。本当にありがとうございます！2月後半から審査チームが集中して皆さんの現場を訪問し、5S実践の成果を見させてもらえることを今から楽しみにしています！

■第28期さわやかフォーラム開催!!

日程・令和3年4月29日(木)

会場・上尾文化センター小ホール



清流センタープロジェクトの効果を5S実践で実感しています。



▲島忠ホームズ西川口店 埼玉県川口市西川口 2-3-5

提案型DIYやリフォーム売場を強化した住まいと暮らしのHOME'Sと、イトーヨーカドー食品スーパー & ケーズデンキも入居したワンストップの島忠ホームズ西川口店でお買物をお楽しみください!!



▲とてもおしゃれな店内です。



▲店舗にて本格的なDIY体験ができます。

西川口にお越しの際は是非お越しください。皆さまのご来店を心よりお待ちしております。

新日本ビルサービスとしては、日常清掃・定期清掃・法定点検等の建物全体の管理を任せて頂いております。清掃や設備管理は建物を維持する上で基本的な業務であると考えており、本社バックアップ体制を整え、お客様の繁栄に寄り添えるよう努めて参ります。

店内は1階が日用品や園芸・自転車等の商品が並ぶホームセンターフロア、2階がリフォームやDIY用品・ペット用品等が並び、3階が家電専門店となっております。西川口店では、DIYやセルフリノベーションを体験できる場があるのが特徴です。オープンより多くの地域の方々が賑わっております。オープン前から店舗にお伺いさせて頂く事がありませんでしたが、その際に、外を歩いている方から「いつオープンするの」と数回聞かれた事もあり、地域の方々がオープンを心待ちにしているのが伝わって来ました。現在も週末にはご家族連れのお客様が多くいらっしゃっております。

皆さんこんにちは！
今回ご紹介させていただいたのは、島忠ホームズ西川口店です。
島忠ホームズ西川口店は12月3日に京浜東北線西川口駅から徒歩7分の場所にオープン。地域の方々に親しまれてきた「ザ・プライス西川口店」の跡地に建てられました。



埼玉営業部 原田 夏緒里

株式会社島忠



不動産管理部
植野 賢史 様

島忠ホームズ西川口店をオープンするにあたって、御社に見積もりや打ち合わせなど色々お願いしてきましたが、無事にオープンすることができました。

これから西川口店の発展にご協力して頂き、一緒にさらなる向上を目指していきましょう。

島忠ホームズ西川口店



ホームセンター マネージャー
宮寺 啓輔 様

物を売る前に、お店が綺麗であること、設備の不具合が無いことは、店舗としての最低限のマナー、サービスだと思っています。その点において、新日本ビルサービスさんは大切なパートナーです。法定点検や清掃などは、お店にとって重要な業務であり、私たちが目指す地域に長く愛されるお店作りにおいて、なくてはならない存在だと思っています。

西川口駅前の新たなシンボルとして、新日本ビルサービス様のお力をお借りし、お客様に気持ちよくお買い物頂けるお店を作っていけたらと思っています。今後ともよろしくお願いたします。



▲2F DIY&リノベーションカウンター。

▼2F セルフリノベーション。



▲ワークショップスペース。



▲関根社長から新人さわやか社員林さん、千葉さんへ激励。

▼応援にかけつけてくれた足助主任。指導にも熱がはいります。



▲除菌対応もばっちりです。



▲▶床面はリンレイ様と品質開発部が共同開発した最新のコーティングでピカピカです。



▼隅々まできれいにします。



▼三浦半島沖の新鮮な魚が、毎日入荷されます!!



◀▶新鮮野菜も豊富に品揃え!!



圧倒的に豊富な品揃えと安さは埼玉県の生活者の皆様に新たなお買物の魅力をお届けします!!

▼精肉コーナーも充実!!



株式会社新井機械製作所

代表取締役 新井 進二様

株式会社新井機械製作所は、食品機械の製造・コンサルティング事業を通じ、日本の食生活の発展に寄与して参りました。この度、株式会社ヤオコー様のグループ会社である株式会社エイヴィ様の業務支援を受け熊谷上土之地区に「スーパーマーケットARAI」をオープン致しました。

これもエイヴィ様をはじめ関係会社の皆様及び地域の皆様のお力添えがあったからこそ、たと感謝申し上げます。

その中で、新日本ビルサービス株式会社様には施設管理部門の業務のお手伝いをして頂くことになりました。施設管理業務としてお客様が安全に安心してお買い物できる環境を作って頂けるパートナーであると思っております。

地域の皆様方のお役に立てるスーパーマーケット事業をめざし精一杯努力をしていく所存でございます。今後とも末永くご愛顧頂きたく、何卒よろしくお願い申し上げます。



▲▶店内は、多くのお客様で連日賑わっています。



▼新井製菓株式会社様で首都圏に35店舗展開されている「おせんべいやさん本舗 煎遊」様々な種類の美味しいおせんべいがお求めいただけます。



▲お酒コーナーもバッチリです!!

「人間是宝」「今日学べ」 私学の理想とする学校のかたち

学校法人 佐藤栄学園 理事長 田中 淳子様

「公立王国」「華は育つが私学は育たない」と言われるほど名門県立高校が軒を連ねる埼玉県——この地に、佐藤栄学園はグループ9校を擁立する全国屈指の教育学園として発展を遂げられました。

相撲界の優勝者を輩出している埼玉栄高等学校、甲子園優勝の花咲徳栄高等学校、東大をはじめ名だたる大学への進学率が出ている栄東高等学校



▲田中淳子先生とルーマニアの中学生たちとの授業後の挨拶のようす。

と、まさに文武両道の学園グループです。今回のさわやかインタビューでは、初代理事長・佐藤栄太郎先生のご遺志を継いで、2020年に理事長に就任された田中淳子先生に、佐藤栄学園の原動力について伺いました。

日本再興の時代——教師とは全くの別世界にいた青年期

私が学生の頃は、日本がこれから高度成長期を迎えようとしている時代でした。就職免許はありましたが、教師になる気は全くなく、最初の就職先はある商社でした。それが今となつては教育の道が面白くて仕方がないので、人生何があるかわかりません。

入社してからしばらくすると、大学の恩師から試験を受けるようになり、ルーマニアやブルガリアといった共産圏で過ごしたときがありました。

特に記憶に残っているのはルーマニ

アです。日本ではありふれていた100円のボールペンやライターを見て「魔法の国から来たの？」と言われるほど、物質的には貧しい国でしたが、私は現地の人から「ミス東芝」と呼ばれるなど心は豊かな国でした。町全体からハーブの匂いがして、ホテルの調度品や刺繍は古代エジプトの調達品のよう

「臨時教職員をやらぬか」と言われたのがきっかけで、臨探の教師になりました。学生時代は通訳のアルバイトをしていましたので、教員採用試験を受けて英語の教師になりました。京都市内の僻地にある公立小、中、高校での勤務でしたが、やっているうちにもうどんどん面白くなってしまいました……学生の頃は思いもよらなかった教師の道に進むことになったのです。

日本が世銀から融資を受けて名神高速道路を造っていた頃、私は世銀のアルバイト・ラブの秘書をしていました。そういった激動と成長の時代の最先端にいたので、毎日が刺激的で、時代が変わっていくワクワク感がありました。

そう経たないうちに、NHKサービセンターで『おかあさんといっしょ』、『ウオッシングマシン』の英語の歌の作詞をやったり、文英堂の『シグマベスト』、NHKエンタープライズの英語のカセットテープ『英語リスニング』を作ったり、NHKの番組『21世紀の群像』で生徒と一緒にヒートルズ特集に出演したりと、学校の枠にとどまらず、日々の面白さが原動力になってきました。

ある日新聞社の取材のためにヘリコプターに同乗していた時、乗っていたヘリコプターが墜落し、その衝撃で脊椎分離症になってしまい、入院することになりました。

教師としての始まりの地は京都でしたが、静岡、埼玉などで定年を迎えるまで、公立の小中高で英語の教師として教鞭をとったり、教育委員会の指導課長や校長、県の「青年の家」の所長をさせていただきました。

思いもよらなかった教師の道へ——初代理事長・佐藤栄太郎先生との出会い

入院中、当時の京都市教育委員会で

そのような中で佐藤栄学園の創設者であり初代理事長である佐藤栄太郎理事長と巡り合いました。理事長が苦手としていた英語が私の得意分野だった

こともあり、理事長より佐藤栄学園にお誘いいただいて、それから22年もの月日が経ち、ずっと英語の教師として仕事を続けています。今日英語の授業ができるのも佐藤栄太郎理事長のおかげで、感謝しきれません。

佐藤栄学園創設者

故・佐藤栄太郎理事長の想い

佐藤栄太郎理事長は、若い頃はお父



▲故・佐藤栄太郎理事長。子どもたちは原石であり、それを宝にするために教育がある、というのが信念でした。

建学の精神「人間是宝」は、一人は原石であり、「宝」として磨き上げて教育する。天然資源に恵まれた人間は、人として、内面に可能性を創造する心と知性を育て、豊かな徳操を養い、先駆者としての奉仕に励みます。校訓「今日学べ」は、心構えと常態でいくことと「創造」と結び

様が営んでいた自動車修理工場で働いていたのですが、時代の風を読んだお母様の「技術者を養成しなさい」という命でできた埼玉自動車整備技術学校（現・埼玉自動車大学校）で、教職に就いていました。そして次に、専門学校だけではなく、一条校の学校を作りなさいと言われて動き、「学校法人佐藤栄学園」が認可され、作られたのが埼玉栄高等学校です。これが1972年のことで、佐藤栄太郎先生は理事長に

就任されました。

就任から5年もかけて「建学の精神」として定められた『人間是宝』という教育使命を定めました。『人間是宝』とは、人は一人ひとりが宝の原石であり、その原石を磨き上げて宝とするために教育はあるのだということ定義づけたものです。

また、これを実践する上での心構えとして、『今日学べ』という校訓を定めました。これは自分に甘えることなく、今日という時間を有効に使って、真剣に物事を取り組み、有意義な学校生活を送ることが、将来の指針につながっていくことになる、という理事長の想いが込められています。

埼玉栄高校の次に1978年の栄東高校、1982年の花咲徳栄高校、1988年に埼玉短期大学、1992年に栄東中学校、1994年に日本美術専門学校と埼玉栄北高等学校、1995年に平成国際大学、2000年に栄北高校と埼玉栄中学校、2003年にさとう学園小学校と大宮法科大学院と、理事長は次々に学校を作り、創設者の佐藤栄太郎先生は、佐藤栄学園の理事長であり、かつ全ての小学校、中学校、高等学校の校長でもありました。

当初「公立王国」、「芋は育つが私学は育たない」と言われていた埼玉県で

生徒を集めるため、理事長は学習塾を回るなど生徒の募集活動にも苦労されました。栄東高校は、創設当初の生徒の人数がたったの27名で、教師の方が多かったというのは今でも語り継がれています。

理事長は各々の学校を特色をもつ学校へと特化させていきました。埼玉栄高校は文武両道で「日本一の努力をしよう」と学問は勿論、部活動にも力を入れ、栄東高校は進学を、花咲徳栄高校は情操教育と専門分野の食育科を作って、栄北高校は、周りの4校の公立中学に支えられる高校だからこそ、地域に根ざした情操教育をしながら大学進学を目指しました。

同じような学校をたくさん作るのではなくて、最初からコンセプトを分けて開校していった——これはすごい采配だったと思います。どこも似たような学校だったら競合して、すべて潰れていてもおかしくなかったはずですから。そして、それでいてすべての学校で『建学の精神——人間是宝』と『校訓——今日学べ』を教師と生徒双方に浸透させ、学園共通のDNAとして残したことも、今の佐藤栄学園の礎となつていると思います。

そして、それぞれの学校に合わせた教師の配置も、すごい手腕でした。教師だけで1000人の規模です。素晴



▲佐藤栄太郎理事長の思い出話に花が咲きます。田中理事長と藤井教頭先生のお二人の笑顔が、その求心力を物語っています。

らしいことです。

埼玉栄高校では、貴景勝や大栄翔をはじめ30名を超える大相撲力士の輩出が有名になっていますが、相撲部の山田監督はすごいと思います。ご自身も相撲をやっておられたのですが、埼玉栄高校には「子どもを力士に育てていきたい」ということで入職されています。入職当時の相撲部はほとんど活動していなかったのに、そこから30年かけて徹底的に指導され、奥様と一緒に

健康管理や栄養管理を徹底して、科学的な視点も持ちながら、着実に結果を出していらっしゃる。佐藤栄学園で部活動の監督をやるという人たちは、山田監督に限らず「全国優勝」を目標に掲げて強い覚悟を持っています。花咲徳栄高校を甲子園優勝へ導いた野球部の岩井監督もそうです。2020年には、1年生の時から主軸打者を勤めていた井上朋也君がその実力を高く評価され、プロ野球・福岡ソフトバンクホークスのドラフト1位指名を受けました。プロ入り後の活躍が楽しみです。

文武両道の「文」の方で言えば栄東高校ですが、ここは埼玉栄高校の次、学園で二番目にできた学校ということもあり、教師の異動には紆余曲折があったようです。これまで埼玉栄高校に尽くしてきた教師が、ある日突然、生まれたばかりの無名の高校に異動を言い渡されるのです。最初はやる気を失っていた教師もいたようですが、結局は理事長の思う適材適所の配置だったと聞いています。「栄東を豊かな人間性と素晴らしい進学校に」と燃えた教師が多くいて、今の栄東高校があります。埼玉栄

高校の情報科を廃止した時にも、栄東に異動になった教師がいましたが、同じように燃えていました。理事長が佐藤栄学園各校で仕事をした教師を異動させたことで、今の栄東高校があるのです。

これだけ短いスパンで拡大していった学園ですが、時代の要請に合わせて作った学校が、時代の要請に合わせて廃校になった例もあります。埼玉短期大学、日本美術専門学校、大宮法科大学院です。それも廃校の決断がとにかく早かったです。佐藤栄太郎理事長は時代を見る力が天賦的だったと思います。

佐藤栄太郎理事長の破天荒さと求心力に支えられた学園

理事長は、教育者でありながら、経営者でもあり、そして書道や彫刻に真剣に取り組まれていた芸術家でもありました。芸術家としての能力もすごく、何回も日展で入選されたり、今でも台湾の淡江大学や、中部国際空港セントレアに作品が飾られています。校舎の建築デザインも手掛けてしまうのですから、本当に天才的です。

朝4時ごろから芸術に打ち込んで、7時半には学校に来て、仕事を終えて家に帰ったら質素な食材を食べられて

いても、エネルギーは相当なものでした。

このエネルギーは経営にも向けられていて、特徴的だったのが『言ったらすぐその日に行動して走り出す』ということを徹底していた点です。

例えば、栄東高校は、初めは英教国の3教科のいわゆる私立型で公立高校に挑んで、早慶上理の合格者を出す学校でしたが、しばらくして5教科7科目の医学部・国公立型に教育カリキュラムをシフトしていかれました。カリキュラムを変えるのは、ものすごく重要なことですが、理事長が「すぐやれ」と言ったら、それはもう早かったのです。

そういうことが日常茶飯事でした。「業務命令ならやるしかない」そう先生たちに思わせる力を持っていました。ね、藤井先生？

藤井教頭 はい、よく冗談で話していましたが「はいか、イエスカ」って。言い訳を言う暇もなかったほどです。もう今の時代ならパワハラですよ。教師を名前で呼んだりせず、誰であっても「おい」って。だから、理事長の「おい」が聞こえると教師みんなで一斉に振り向いたり(笑)。

そうそう。パワハラのお手本みたい

な人だったわよね(笑)。10のうち9はぼろくそ言うんですけどね、そのうち1はすごく沁みるようなことを仰る。そのあたりの力加減も絶妙なんですよ。それが慣れてくると、その9の方の掛け合いだって面白く感じるくらい、不思議な魅力を持っている人でした。

藤井教頭 周りの色々な先生とお話をしていると「栄太郎理事長のためだったら一生懸命やろう」と思われた方が多かったと感じます。我々も例に漏れずですが、『意気に感ずる』とか、よく言われていましたね。

本当、子どもたちを育てようという志は本物。子どもたちには「栄ちゃん」と呼ばれて慕われていたくらい、その愛情は生徒に伝わっていました。だから、私たちはみんな理事長についていった。そうやって、トップの求心力で成り立っていった学園なんです。

そんな彼は2008年にこの世を去りましたが、心残りだったろうなと思うのは、栄東高校の躍進を見届けずに亡くなったことです。彼が存命だったころは、まだ東大進学が年に2〜3名とか、それくらいの進学状況だったと思います。でも亡くなってたった3か月後には東大進学が11名出たんです。今では東大進学27名に加えて医学部が

50名超、早慶が170名超と、理事長が生きていたら喜んでくださったと常々思っています。とても残念です。

将来の子どもたちのための 学園改革

今回のコロナ禍の中では、佐藤栄学園はいち早くリモートの授業を取り入れることを決めました。若い先生たちは慣れたものでどんどん先に行ってしまうから、私たちのような世代は若い先生に教えていただくのが大変でした。学校の教育活動を止めることはできないので、全教科領域でオンライン授業を最速で実施しました。特に保健体育、技術、家庭、芸術などの教科は、オンラインリモート授業が大変だったと思います。

早く動くためには、ICTの活用と学園本部から各校長への権限委譲の2つが今のこの学園には重要だと私は思っています。初代理事はその性格もあってずっとご自身ですべての経営的決断を下してきました。私たちは時代が要請する豊かな人間形成と確かな学力形成へとスピード感をもって前進したいと願っています。

学習内容を教えるだけでは、日本は世界と戦っていきません。高校生は高校生の勉強、小学生は小学生の勉強

■花咲徳栄高校甲子園優勝!!

第99回全国高校野球選手権で初戦から全6試合2桁安打の猛攻で、埼玉県勢初優勝となりました!!



■栄東高等学校

▼東大をはじめ名だたる大学への進学率が特出している栄東高等学校。「人間是宝」「今日学べ」の教育理念が浸透し、アクティブラーニングの導入など課題解決を楽しむ校風と自ら考え行動する自主性が育まれています。



……では育たないんです。教科横断的に子どもたちの思考力、判断力、表現力をつける教育活動を、私たち教師は生徒とスクラムを組んで授業を展開していかなければならないと思っています。

佐藤栄学園ではそれを「アクティブラーニング」と呼んで、生徒たちをどろんどろん学校の枠組みを越えて、小学生にはキッズシアに行く生徒もいれば、中学3年生には日本で史上最年少の15歳で『行政書士』の国家試験に合格した生徒もいます。高校生なら模擬国連に参加したり、企業と組んで横断的にアクティブラーニングを進めていく生徒や、得意分野を突出させて栄東高校を卒業し早稲田大学で、今現在学生テレビキャスターとして活躍したり、サメの研究や貝殻の研究をして学会に行ったりしている生徒が何人もいます。

とんがっている子が多くてすごく面白いんです。子どもなのに偉いな、と常々思います。例えば、中学1年生の英語の授業で「ジャッカルがはじめて人間を見たとき」という英語の教科書『TREASURE』の一説の中の生徒と教師のやり取りを英語でしました。

この話は、自分が一番強いと思ってるジャッカルに捕まったシカが、殺されまいと人間とジャッカルの対決をそのかすんです。それに乗ったジャッ

カルは、人間に銃で撃たれて死に、シカは狙い通り逃げることできたという話です。中学1年生の授業で、生徒が教師に向かって言うんです。「What's the point?——人間とは何ぞや」って。これだけでもすごいでしょ?でも、ここからがすごかったです。生徒の質問にある教師は、パスカルのパンセの一節を引用して、「人間は考える葦である。葦のように弱い人間だけど、人間には思考力と判断力がある。それが人間なんだ」と英語で答えました。そのときその生徒は何と言ったと思いますか?「本を読めばわかる答えを、ぼくは要求していません。そんな答えを要求していません。」って。要は教科書やインターネットに書いてあることは自分で勉強するから、「先生自身が考えることを、先生自身の言葉で聞きたかったのに」と中学1年の生徒が教師に言ったのです。

そういう生徒が、佐藤栄学園を好んで選び、集まってきてくれればうれしいです。この学園は面白いです。生徒は教師を教師とも思わず、自分の考えが発案できる生徒は偉い。

生徒一人ひとりの『居がい』のある学校づくりが使命

前述の行政書士に史上最年少で合格

した中学3年の生徒は、実はお父さんから「進学先は開成高校にしなさい」と言われていました。けれどもその子は、栄東高校が大好きだから行きたくないと言って、お父さんと大喧嘩になってしまったらしいんですね。そこでお母さんが「行政書士試験に合格したら栄東高校に進学しても良い」と課題を出したのです。中学3年生が、学校の勉強に加えてこれまで同年代で合格者のいない難関試験に史上最年少で挑戦する——私は「偉いな」と思いました。見事に15歳という史上最年少で合格したのです。

彼と同じように、この学校が好きなからと、様々な負荷を押しつけて通学している生徒がたくさんいます。最も多いのは、通学時間という負荷です。朝の3時半に起き、神奈川の「辻堂」から通学している生徒もいますし、しょっちゅう電車が遅延する千葉の「八街」方面から通学している生徒もいます。埼玉県西部のかなり奥地にある「明覚」という無人駅から2時間半かけて通学しているのにこれまで遅刻ゼロ、という生徒もいます。毎日が遠足です。親はもちろん、そんな遠い学校に通うのは反対です。「もっと近い学校にすればいいのに」って、これは子を想う親の心理ならば当然です。

それでも彼らが佐藤栄学園に来ると

いうことは、何かがこの学校にあるんでしょう。変わった教師がいるからなのか、友達なのか、入部した部活動なのかは人それぞれでしょうけれども、でもそれで自分の意志で子どもたちが集まってくる。私はそれに心底子供たち感謝しています。そういう面では、生徒も、彼らに接する私たちも生き物だから、そこまで好いてくれるのなら、さらに熱意を燃やす先生がいま。私たちが彼らの努力と想いに見合う教育を「付加価値を付けてお返しをしたい」という想いで、毎日生徒とともに過ごしています。

設立当時は佐藤栄太郎理事長の求心力で成り立っていた佐藤栄学園ですが、今はまさに生徒の力と親が後押しをしてくれる「あたたかさ」と先生たちの熱意で、現在の佐藤栄学園はあるのです。私たちも、子どもたちに負けていけないのです。

先ほどは「時代に合わせて学園も成長していく」という話をしましたが、反対にどんな時代になっても変わらぬ「不易」の側面があります。それは、教育というものは、生徒の可能性を引き出して、生徒と一緒に歩む以外に方法がないということ。『居がい』——この学校に来てよかった、この学校で過ごせてよかったと、そんな『居がい』をどれだけ生徒に感じてもらう

かが私たちの使命ですし、そうして居がいを感じてくれた生徒と一緒に、寄り添って教育活動を進めていきたいです。

新日本ビルサービスの評価と期待すること

これは、藤井先生にお願いしようかと。

藤井教頭 色々やっていたら、もう6、7年のお付き合いになりますね。当初は、まったくの偶然からスタートした関係でした。どこの会社に頼もうか探している時「地域の中で経済を回した方がいいんじゃないか」という意見があったんです。それで調べてみると「すぐそこにビルメンテナンス会社があるじゃないか！」と、新日本ビルサービスさんを見つけたのです。

偶然は重なるもので、営業担当で来てくださった加藤さんとお話をするうちに、彼が埼玉栄出身だと分かって、定期的に恐らく僕も彼に教えていて——いやもう、すごい縁だな、と思いましたね。

新日本ビルサービスさんはすごく誠実に仕事をしていただけるので、安心してお任せできると思っています。また、そうやって基礎をしっかりとやって

おられる会社でありながら、新しいことを色々工夫されている点も、いいな、と思っています。加藤さんは新しいサービスができるたびに紹介してくださるのですが、申し訳ないことにほとんど却下してしまっただけですね(笑)。ですが、工夫されている姿勢が見て取れると、お取引を継続する上で安心感につながりますね。

藤井先生がいなかったら、ホームページがなかったら、本社が東大宮じゃなかったら、今のような縁はなかったかもしれない。本当に一期一会ですね。人と人のつながりって不思議なものですよね。そうやって得たつながりを、誠実さで大事に育てている会社さんなのでしょうね。

私は佐藤栄太郎理事長が遺した建学の精神『人間是宝』にあるとおり、子どもこそが将来の宝だと思っています。佐藤栄学園で自分の原石を磨いて巣立っていった子どもたちが、その輝く宝をもって社会に貢献する——そのためならば、私たちは捨て石になっただけいいという覚悟でやっています。

その将来の宝を育む教育の場にふさわしい環境づくりに、引き続きご協力ください。それが生徒の居がいの醸成の一助になることを期待しています。今後ともよろしくお願いいたします。



▲佐藤栄太郎先生の作品と田中淳子理事長、藤井聡教頭を囲んで『生涯青春！』佐藤栄学園グループの建学の精神「人間是宝」「今日学べ」を共有し、清潔で快適な学園環境を共に創り上げてまいります!!



▲ヤオコーさまのご協力により、産官民連携で開催した埼玉県鶴ヶ島市のワカバウォークのマルシェ。

2020年の12月、2008年からじっくりと時間をかけて、人々が育て上げてきたコミュニティーが、彩の国マルシェとして始動しました。

■コロナ禍での始動

誰もが経験のない環境での人と人の交流は、手探りで課題を予想する作業から始まり、これからのマルシェへのステップアップともなりました。



彩の国マルシェ始動!!

サステイナブルな事業価値を求めて

新日本ビルサービス株式会社 参与 佐々木 輝伸



■埼玉県とNPOのめざすもの

地域支援に寄与する思いは、行政も地域の商業施設も、また地域団体も共通した思い。新日本ビルサービスが共通理念を以て、2020年よりNPOと共に、持続性の伴う新たな事業価値



▲埼玉県のホームページにも掲載された「彩の国マルシェ」

を求めて、産学官民が手を結んで取り組める事業のスタートをきりました。彩の国マルシェとは、実行委員会(運営)・NPO彩の国地域活性化協会/企画支援:新日本ビルサービス株式会社)が、埼玉県の食に携わるみなさまやクリエーター達と、地域に住まうみなさまとが、経済活動を通じて交流する「場」を創造していくプロジェクトです。行政からは、「予定されていた地域創生につながる多くのイベントが中止された。行政がいま実行困難なイベントをNPOが担ってほしい」。施設管理者からは、「少しでも地元のみなさまに、今だからこそこの場所

を役立ててほしい」。そしてお店をもつ皆様からは、「活動の場所が閉ざされていた。こうした場がたくさん再開できることを願う」と、各方面から声をいただきました。リアルが困難なときは、WEBでも支援ができるようにという思いも、同じく12月にスタートをきり、1月に第一フェーズが完了しました。

▲「彩の国マルシェ」ホームページ。



つぎの第二フェーズでは、その地域でかかわる人の活動や商品が、ひろく発信され、販売活動の支援につながるような仕組みを協力企業と連携して開発に進めていきます。

■そしてリアルなマルシェは、
いま大きな話題の場所でも！

いま、話題の場所となっている「ところざわサクラタウン」でも、年末クリスマスに試験的な取り組みと位置づけてのマルシェが開催に漙ぎつきました。



▲5日間にわたり、開催されたクリスマスマルシェには、ところざわサクラタウン内のテナント様も参加。

主催がKADOKAWAさま、協力に新日本ビルサービスとNPO彩の国地域活性化協会という形式で開催されたX'masマルシェでは、スケートリンクも併設していただきました。



▲X'masマルシェとスケートリンクの併設で盛り上がりました。

そして、やはり注目の場所ともあり、国会議員で所沢ご出身の柴山議員さま、地元所沢市の藤本市長さまなど、ご挨拶での訪問もいただきました。

ここでは、持続性あるマルシェ感を創出するため、それぞれのお店にスペースを設けながら、横の移動を抑えて、等間隔で縦に並ぶスタイルで実施。2021年に臨むこれからのスタイルを想像させることができました。



▲地元所沢市茶業協会さまの参加。



▲評判の商品NPOの参加。



▲ところざわの「トコロ」は大人気。



▲テーブルの消毒、そしてトコロと弊社スタッフ。

■ヴィジョンとブランド

建物とコミュニティーの設計カンパニーとして、いまある場所から、いまある(Be)コトとスル(Do)ことを持続的にできる仕組みでチャレンジしながら、そこにある建物が、人と情報を結び付けていく将来に近づければ、街の想いはすべての人の手に伝わるというビジョンをもって、このマルシェのブランド化を150周年を迎える埼玉県や県内63市町村と連携しつつ、産学官民連携の広がりを2021年のいま、歩んでいきます。



▲東京藝術大学准教授藤村先生と産学連携 TENT を製作し、マルシェでデビュー。



▲NPO彩の国地域活性化協会と手を取りながら、そのイメージを伝えていくブランドロゴを製作。2021年からの広がりをめざしていきます。

ユニクス川越

支配人 中尾 高志



～花手水～

花手水とは、水の上に花を浮かべたおもてなし装飾です。

ユニクス川越では10月下旬から、毎週花手水のデザインを変えています。今はSNSというツールで、一般のお客様が写真に撮って、多くの人に拡散いただけることから、新規のお客様が増え続けています。実は、この作品を作っているのは、新日本ビルサーピスのさわやか社員なのです。新聞に取り上げられたり、観光協会からも応援いただけており、今や川越の文化にまで成長してきました。



～ストリートピアノ～

ユニクス川越の広場にピアノを1か月間設置して、一般のお客様に弾いてもらいました。

設置当初は、人前で弾くことに抵抗があったようで、数人しか弾いていませんでしたが、設置期間が長くなるにつれ、順番待ちが発生するほどの人気となりました。施設内は常にピアノの生演奏が聞くことができ、コロナ禍で疲れた心が癒されました。NHKで取り組みが放映されました。さらに、川越市が発行している広報1月号にも掲載されました。



ユニクス成田

支配人 鶴岡 信治



令和2年12月の1か月間だけでしたが、他の施設に倣い成田でも施設内2か所に「花結び」として切り花を水に浮かべたものを飾りました。

ユニクス成田にはテナントに花屋さん(アトリエ・フルール様)がいらっしゃいましたので、制作をお願いしました。週ごとの入れ替えでクリスマスをテーマにした作品も登場し、ご覧になったお客様は、皆様、声を揃えて「わー、綺麗!」と、感嘆の声と共に大変喜んでいただきました。



華やかなイベント広場は週末たくさんのお客様で賑わいました。



▲葉を主役にした作品もありました。



▲ミニチュアのサンタクロースも登場しました。

毎日を楽しく、UNICUS

ユニクス鴻巣

支配人 石原 恵美



日本有数のお花の産地である鴻巣地域の花栽培農家の皆さんと市民のみなさまを繋ぐ場所づくりとして2017年4月より『このすフラワーマーケット』を毎月第4日曜日に開催しており、『花と暮らす』をテーマに、身近なお花の楽しみ方をご提案しています。ユニクス鴻巣でショッピングを楽しまれるお客様の暮らしの中に、いつもお花が寄り添うようなそんな素敵な町づくりが出来たらと心を弾ませてイベントに取り組んでいます。皆さまも是非一度フラワーマーケットへ遊びに来てください。



◀お花の農家さんが大切に作った新鮮なお花がたくさん並びます。



新鮮なお花で季節のリースをお作りいただく寄せ植えコーナーもお客様に好評です。

ユニクス伊奈

支配人 田高 毅彦



ユニクス伊奈では、今年度はイベント広場にある縦2m幅4mの巨大サイネージの活用に取り組んでおります。現在音楽イベントを自粛しており、その代わりに近隣の伊奈学園音楽部、小針中合唱部等とタイアップし各学校内でのコンサートを動画撮影、編集し放映いたしました。参加者、ご父兄、学校から、自粛続きのこの中で貴重な部活動の発表の場が作れたと喜びの声をいただきました。

また、このサイネージの活用はイベントだけではなくありません。コロナ禍で苦しんでいるテナントさまの感染防止対策をPRしたり、施設全体の感染防止対策をPRすることでお客様に安心安全な施設として認知いただきユニクス伊奈を盛り上げて参ります。

▼コロナウイルス対策動画放映。
お客様に安心してご来店いただけるよう、施設の感染防止対策をPRしています。



▲小針中音楽部コンサート放映状況。
放映初日は各回20名ほどの方がご覧になっていました。

ユニクス高崎

支配人 根岸 正樹



ユニクス高崎では、高崎市のキャッチコピー「音楽のある街」に倣い音楽イベントを推進しております。2020年7月には高崎市初となるストリートピアノの設置をし(8月末まで)、子供達には夏休みの思い出として、大人たちにもひと夏の思い出に残るものになりました。音楽のジャンルも、ミュージシャンによるJAZZ以外に地元の高校や大学の吹奏楽部の演奏会や聖歌隊の演奏会、高崎市民の発表の場として弾き語りライブや雅楽演奏会など幅広いジャンルの演奏会を実施しております。

▶ 新島学園聖歌隊演奏会



◀ 高崎経済大学直属吹奏楽部演奏会(イルミネーション点灯式)



▲ストリートピアノ

▼上毛雅楽会演奏会



ユニクス秩父

支配人 山崎 俊明



2015年、地元の一人の主婦が趣味で作った手芸品を展示・販売したいとの相談から始まったイベントが「カントリーはんどめいどマーケット」です。

当初は8名からスタートし、徐々に仲間たちに呼びかけ、その輪が広まり現在では30ブース近い数にまでに成長しました。群馬や埼玉県南地域からの参加者もあり、ユニクス秩父を中心に新たなコミュニティが出来ています。



◀ トートバッグやブローチ、ペット服まで全て手作り!



▲観葉植物に、時節柄しめ縄までありました!



▲素敵なものあるかな?



ユニクスの素敵な取り組み!!

ユニクス浦和美園

支配人 柴田 健司



ユニクス浦和美園では、地域の皆様と共に楽しみ、共に発展していくことをテーマにイベントも一緒に創り上げ実施しております。皆様が主体的になっていただくイベントとして「みんなで飾ろう! 絵馬」を開催し、1319枚の手作り絵馬が飾られました。この廃材ダンボールを利用した制作を浦和美園スタッフ総出でつくりあげ、多くのお客様に楽しんでいただきました。今後もみんなで創り上げるイベントで施設を盛り上げていきたいと思っております。



▲絵馬には将来の夢やコロナの収束を願うものが多い。



▲年齢問わず21時30分を過ぎても参加熱が冷めません。



▶ 廃材ダンボールの絵馬でも、これだけ集まると荘厳さを感じます。

ユニクス上里

支配人 中曾根 剛



「ウインドウチョークアート」を開催いたしました。地元の高校にお声掛けさせていただき、埼玉県立本庄高等学校の生徒さんにご協力いただき、ガラス一面に可愛らしい素敵な絵を描いていただきました。この絵はテナント様が決まり次第消えてしまいますが、生徒さんやご家族の方々、関係者の皆さま、ご覧いただき感動して頂いた方々の心の中では、いつまでも消える事がない思い出として残ってくれると思います…尚、この様子は本庄高校のホームページ「部活動・美術部」でも紹介されております。



▲制作風景。



▲完成です!



▲本庄高校の皆さまと…

ファシリティサービス部の挑戦!!

ファシリティサービス部 次長 阿左見 佳久



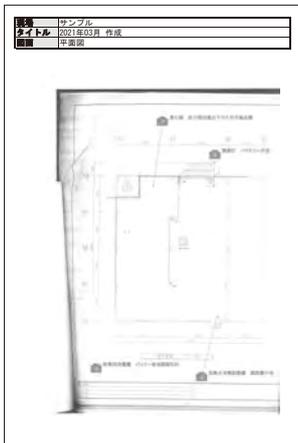
みなさん、こんにちは！ファシリティサービス部の阿左見です。

ファシリティサービス部の主な仕事は、建物にある設備の法定点検を中心とした各種点検作業、点検で確認した不具合の改修工事等を行っています。総勢12名の10代から20代前半の若い社員が中心となって活躍しています。

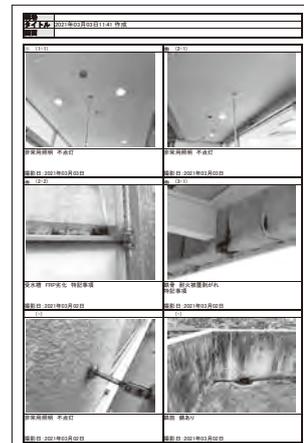
FS部の強み・お客様に貢献できること

近年の法令改正に伴い、防火設備の点検や、非常用発電機の負荷試験が強化され、我々も作業を実施しています。直営のチームで作業を行っているので、いくつもの点検や作業を合同で実施することができます。よりお客様の建物を総合的に管理でき、いろいろな角度から建物を見ることができます。

点検作業では点検当日の作業後に、点検の結果をまとめた別紙報告書を作成しています。この別紙報告書とは、速報版の点検結果報告として、お客様へより分かり易く説明するための資料の一つとして役立っています。どのような不備や不具合があったかを写真付きの報告書にまとめ、点検後すぐに報告することで、お客様もすぐにご対応頂けることも多いです。最近では図面データを活用できる建物については、図面内に不備や不具合をプロットしてより分かり易いよう試行錯誤しております。図面にプロットすることで、お客様のご担当者様が現場にいない場合にも、不具合などの状況を伝えやすいメリットがあると考えています。



作業に必要なプロット図面。



作業後は迅速に報告書作成。

我々の使命は、人と建物の安心安全を守ることです。いつ災害が起きても設備が十分に役割を發揮できるよう、すべての建物が不具合のない状態であることが理想です。そのための確実な点検作業、その内容をしっかりと伝え、不具合があれば提案し是正する。この一連の流れをスピード感を持って対応すべく日々心掛けております。これらを直営チームで実施できていることが最大の強みであり、若い社員を中心に皆が生き生きと取り組んで、更なる品質向上を目指していきます。



ファシリティサービス部全員集合！ガッツだオー!!



◀高い所も高所作業車で！

▼発電機も点検します。



▲シャッターの動作確認中。



▲配管加工中！



▲感知器交換中。

▼空調機もしっかり点検。



▶いつもピカピカの社用車。



▲作業がしやすいように整理整頓された車内。

▼新入社員全員仲よし！



課長 阿部拓真

若いメンバーを中心に点検や工事を行っています。一人一人が活躍できるよう全員で資格取得や作業の勉強に取り組んでいます！これからも若いメンバーに負けないよう頑張ります！



伊藤大貴

消防設備点検メインで日々業務にあたっています。私自身、点検で心掛けている事は指摘箇所の内容をお客様へ端的に説明する事です。当然修繕工事をする上で費用が発生してきます。その際にお客様へ優先順位を伝えたくて修繕見積を作成し1日でも早く改善して頂けるよう取り組んでいます！



町田晃平

消防設備点検業務では、火事が起きた際に各設備が作動するかを確認します。火事が起きて設備が作動しなかった場合は、延焼して命にも関わる事なので、しっかりと点検していく必要があります、責任感を持って作業を行っています！



渡邊 亮

建物を利用する方々に安全・安心を届けられるよう日々頑張っています。後輩も入ってきたので、業務を教えながら作業に取り組んでいます。後輩社員に負けないように、引き続き資格取得していきます！



磯下 光

入社2年目となり様々な消防設備等に携わらせていただきました。入社当時は防災盤に触るだけでも誤作動させないか不安でしたが今では教える事ができるようになりました。現場の経験と休日の勉強などで新しい資格の獲得を目指していきたいです！



浅井勇二

その時その場の点検手順のみならず、準備や段取りもきちんと身に付け、意味を考え仕事をして行きたいです。一つ一つ全力で行い、設備の異常を見逃さず、直していけるように頑張ります！



橋本峻太

4月に入社をしてから先輩、上司に点検方法や事務作業などいろいろなことを教わりながら作業をしています。今後は覚えたことを伝えながら、知識を増やしていきたいです。ミスやトラブルなど起こさないよう慎重に、また安全に作業をしていきたいと思っております！



田島勇斗

各設備点検の作業手順を覚えることができました。流れを止めず資格関係にも取り組み、仲間へ貢献できるように頑張ります！

「第6回経営品質ファシリテーター講座」 受講生の皆さまがご来社されました

令和3年1月19日(火) CSセンター



工事部 部長 緑川 誠



経営企画本部 主任 神崎 三恵

「経営品質ファシリテーター養成講座2020」経営品質賞受賞組織現地訪問として、埼玉県経営品質協議会事務局様3名、受講生様9名にご来社頂き、弊社の取組み及び5S活動について発表させて頂きました。

過去5回オンラインでの学習では弊社を教材に「アセスメント基準書」に合わせ、リーダーに必要な考え方や知識、技術について活発な意見交換を行っております。当日は皆様の意識の高さを感じる多くの質問もあり、素晴らしい交流会になりました。

埼玉県経営品質協議会判定委員 テラメディア(株)代表 寺沢 俊哉 様

このたびは、当協議会のベンチマーキングを積極的にお受けいただき、ありがとうございました。

関根社長はじめ、働くみなさんが、「生涯青春！」を日々実践しているお姿に、カづけられました。

心から感謝しています。とくに感動した点は、「お役にたつ喜びを、みなさんの言葉や行動の端々から感じたこと」です。ぼくは、新入社員研修でこんな話をよくします。

問：学生と社会人の一番の違いは何でしょう。 答：社会人にはお客様がいること。

学生は自分のために勉強していますが、働きだすと、誰か(お客様)のために仕事をするようになる。

自分がよければポイントがあがる学生と、誰かのために働くことでポイントをいただく社会人とはまったく違う。当たり前のことかもしれませんが、つい、自分がよいことが一番になりがちな世の中です。お茶出しの細やかな配慮から、みなさんのプレゼンにいたるまで、すべての言葉や行動にお役立ちの気持ちを感じたのは、幸せな時間でした。それが、愛の原点なのかもしれませんね。ぼく自身も「あなたの喜びが私の喜び」となるような人間でありたいと身の引きしめる思いです。これからも、会社の発展と、お一人おひとりのご健康、ご活躍を心からお祈りしています。



◀参加者の皆さんを囲んで生涯青春!!
本当にありがとうございました。

～藪中インストラクターによる5S講座～

現場力（各事業所の取組み）



・気づき（アドバイス）実施中！



▲5S委員の藪中さんより5S講座、多くのヒントをいただきました。



▲古川部長さわやかメッセージを熱心に説明しています。



▼関根社長から
我社の取り組み発表。



▲社長室の本の量に興味深々♪



▲CSセンターにて活発な情報交換がされました。



▼技術センター5S実践を熱心にご見学。



～参加者の皆さまの声♪～

- 有限会社オントレーディング 尾中謙治様** 5Sをしっかりと社内に根付かせており、改善点が多数あり、常に自分たちが働きやすい環境づくりをしている。
- コラボ・コンサルト 町田浩一様** 戦略計画の仕組みが役員、幹部のものだけでなく、全員参加型の戦略策定とその展開、浸透の仕組みができてるのは素晴らしいと感じた。
- ともにあーる株式会社 飯島隆行様** 考働する集団のポリシーは非常に参考になりました。自社も全員が考えて働く組織へ変革していきます。大変勉強になる貴重な機会をいただけたことに感謝申し上げます。
- 株式会社M&Cコーポレーション 遠藤貴子様** ちょっとした気遣い・気配りの視点が、5Sの大きな発展につながっているのだなと感銘をうけました。本当にありがとうございました。
- 新経営サービス 南野真彦様** 経営品質賞を受賞したことが大事なのではなく、受賞することを目指して、TOPと社員の皆様が、自分達の課題をしっかりと内省し、改善し続けてきたことが素晴らしいと思います。
- 株式会社トイボックス 大阿久友伸様** 社員食堂の温かい雰囲気がとても魅力的に感じました。人がすべて、心がすべてと関根社長が仰る通り、社員さんの心へ働きかける素敵な取り組みが随所に見られ、ここで仕事をされている皆さんは幸せだろうな、と羨ましくなりました。

祝 株式会社志田水産様新工場竣工!!



株式会社志田水産 代表取締役 志田 朗 様



■新工場と5S

1、新日本ビルサービス様との出会い

関根社長とお会いしたのは新工場計画が始まったばかりのことでした。それがきっかけで計画の見直しを行い、全て白紙に戻すこととし、数人で5Sの勉強を始めました。もしもこの出会いがなければ新工場は今のようにはなっておりませんでした。

2、発想の転換

5Sと出会ったことが、新工場の設計に大きく影響しました。以前はあらゆるスペースを2倍、3倍にするといった発想であった為、設計の中で面積が膨れ上がっておりました。我々5Sメンバーが少しずつ勉強を重ね、また議論を繰り返す中で、不必要なスペース、工程等々に気づき始めました。工場自体は大きくなった新工場において、旧工場よりも狭くなった場所が多くある次第です。

3、感謝

我々志田水産は無知な集団で御座います。新日本ビルサービス様には、清掃、作業着のクリーニング(武蔵屋様)をしていただき感謝しております。もちろん、それらの業務については大変満足しておりますが、さらには5Sを教えていただきましたように我々に様々なご指導をいただけますことに深く感謝を申し上げますとともに、今後とも多くのことを吸収して参る所存で御座います。

宜しくお願い致します。

♥♥♥ 社員の皆さまからメッセージ ♥♥♥



山崎 雅人様

5Sトレーナー研修をきっかけに、私の考え方が大きく変化致しました。

ジャスト・イン・デイ・同期生産・見える化・最小化・変化に対応等々、何も知らない私にとって大きな刺激となりました。新工場の設計に携わる立場として計り知れない経験をられましたことについて皆さまに深謝申し上げます。

今後自分自身のために教わったことを実践し続け、会社全体に5Sの考え方を浸透していけるよう尽力する所存です。



▲志田水産様新工場・本社竣工おめでとうございます!!



阿部 奈々様

私は社内で事務部門を担当しております。5Sはどちらかという製造現場のことだと思っておりましたが、5Sトレーナー研修に参加してからは、全ての業務において5Sは非常に効果的であることを確信することができました。事務部門においては書類、ファイルの保管方法等に着手したところ探すムダが削減され、業務の流れが改善致しました。これからも継続してムダを減らすべく努力して参ります。



米澤 貴広様

私はあまり整理や清掃等が得意ではなく、5Sトレーナー研修についても上司より勧められて何も分からないまま参加をさせていただきました。初めはついてゆくのがやっとで理解するのに時間もかかりましたが、回数を重ねるごとに少しずつ5Sに興味湧いてきて、だんだんと面白くなってきたことを覚えております。今では、製造ラインを見る際に、「やり直しのムダ」等、様々なムダが気になってしまうようになりました。今後とも5Sによって、製造現場を良い方向にしていきたいと思っております。

志田水産様のご紹介 ~2021年1月より新工場稼働~

沿革	HACCP準拠の工場	新工場概要
1990年 志田喜朗が埼玉県上尾市にて創業 90年 切身加工を開始 97年 漬魚の製造を開始 2015年 旧工場増築 15年 志田 朗が社長就任 16年 売上高10億円となる 18年 資本金2000万円へ増資 21年 埼玉県さいたま市に新工場を設立、移転	<ul style="list-style-type: none"> ■ 衛生レベルでの区分 <ul style="list-style-type: none"> ◇長靴エリアと短靴エリアの区分 ◇ダンボール類の区分 ◇動線の区分 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 面積 600坪 (旧工場200坪) ■ 生産能力 120,000枚/日 (旧工場60,000枚) ■ 新規導入 トンネルフリーザー・解凍庫 (風力) 熟成庫 (温度管理) ・工場全体の空調システム・カフェテリア空間・化粧室空間 ■ 工場認定 HACCP取得 (2021年春予定)
当社の商品・サービス ①【手切り】	当社の商品・サービス ②【味付け】	当社の商品・サービス ③【流通加工】
「手切り」にこだわる志田水産の切身 <ul style="list-style-type: none"> ・ 職人の技術 ・ 切身の美しさ ・ 原料商品化率の向上 (廃棄原料の最小化) ・ 指定重量、指定形状生産 (フルオーダー対応) 	「熟成・急速凍結」にこだわる“高品質”味付け切身 <ul style="list-style-type: none"> ・ 熟成室 ・ 徹底された温度管理 ・ フリーザーによる急速凍結 	顧客のニーズに合わせた包装、表示、帳票のオーダーメイド <ul style="list-style-type: none"> ・ 必要な数量 (端数可) の梱包 ・ 顧客名表示 ・ コース表示 ・ 商品別、顧客別、コース別等々の帳票 

IT企業のような
とってもステキ
なオフィスです。



清潔で快適なトイレ!!



▼広々とした明
るい食堂!!



▲キッチンで試食が出来ます。



▲清潔なユニフォーム
を武蔵屋がお届けし
ています。



▲当日必要な分だけジャスト
インデーの商品材料庫。

▼美味しい味付け。



▲固有技術の
手切り。



▲最新の冷凍機です!!



▶出荷。



▲お客様のフルオーダー (指定重量・形状、必要数量) の包装と出荷体制は
お客様から高く評価されている志田水産様の独自価値です。



5S現場実践！さわやか社員さんの取り組み



経営企画本部 数中 五月



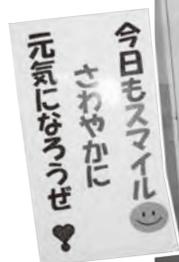
今期から各現場でも取り組まれている『清流化プロジェクト！』
現場での、コロナに負けない元気スマイル+現場改善(気づき)をご紹介します。
お客様のために、共に働く仲間のために、「日々改善」「5Sに終わりなし!」、
3S(整理・清掃・整頓)を実践し、お客様に2S(スマイル・さわやか)をお届けしましょう!!

~~~~ 島忠ホームズ草加舎人店 ~~~~



▲ドアポケットで直置き解消!

「元気になるうぜ!!」
「おお~っ!!」



▲仕事の前の「かかと落とし体操!」



床にあったコードは束ねて邪魔にならないように抽速改善



~~~~ 資生堂銀座ビル ~~~~

掲示確認チェック付きボード▶



▲笑顔でお仕事中のさわやか社員さん!

▼資材置場は奥に在庫!
手前に毎日使うモノを!



◀屈まずにモップの埃がとれるナイスな改善!





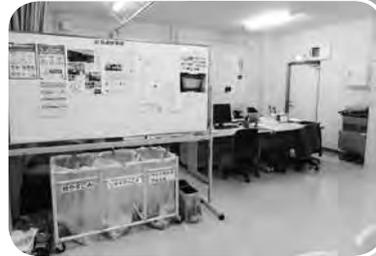
▲胡坐で食事がミャンマー式!

~~~~ 立教大学 ~~~~

▼「お仕事楽しいでえ〜す♪」



▼整理・初期清掃を繰り返してスッキリした控室と倉庫



▶まずは整頓の徹底から。



「私たち、一所懸命頑張ります!」 「オー」  
「ငါအကောင်းဆုံးကိုပြုစားမယ်!」 「အိုး~」



▲元気&スマイル・さわやかでお客様から高い評価をいただいています。ミャンマー技能実習生の笑顔が立教大学を元気にします!!

~~~~ スパロイナル川口 ~~~~



▶ 温浴必須!のバットは使いやすい大きさにカットして色ごとに分別



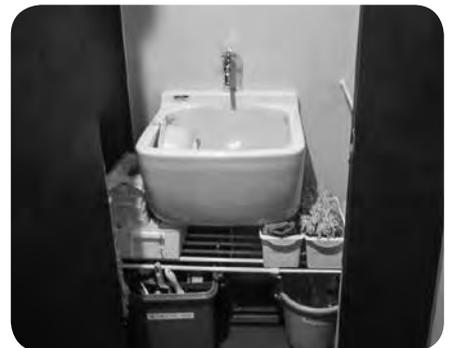
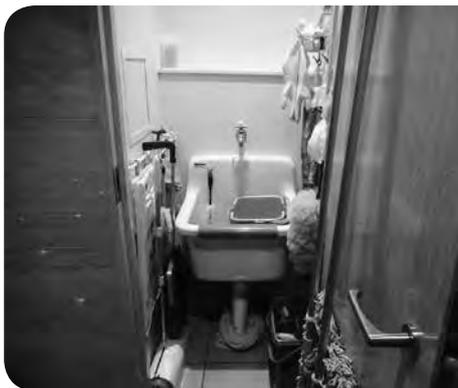
◀現場訪問後さわやか社員の堤さんから「ありがとうカード」が送られてきました!



◀椅子をタイル目地を基準線に並べました!キレイ〜♪

~~~~ センターホテル成田2R51・ミートイン成田 ~~~~

広がるモップはゴムで一工夫▶



▲逆転の発想!突っ張り棚を上から下へ!

◀▲上部スッキリ!モップの転倒防止は、ドアにマグネットフック!

# 新日本グループ 5Sインストラクター養成講座 マネジメントコース（2020年11月～2021年4月開講）



▲きむら5S実践舎 木村温彦先生

進むべき方向さえも見えてきます。

新日本グループでは何年もの間、関根会長が先頭に立って5Sに取り組んで来ました。しかし、第4期頃までの5Sは、世間一般の環境美化活動が、それに加えてせいぜい改善活動によるコスト低減活動という範囲にとどまっていたため、期待通りの効果が見えずにグループ内での混乱があちこちで見られました。それが5期に入るところから、5Sによって一部の社員の意識が変わり、行動が変わり、その結果がムダを排除して利益につながるだけではなく、お客さまの信用・信頼にまで直結するなどの現実が表れて来ました。

そこで第6期では経営幹部とそれに近い方達を対象にして、5Sは単に環境の美化を求めたり改善そのものを推進するだけではなく、企業の多方面に影響が及ぶそのメカニズムを、正確に知っていただくことに着目したカリキュラムとなりました。

徹底された5Sは、安全確保、品質向上、生産性向上、在庫削減、見え

る化、予防保全、スペースの有効活用、リードタイムの短縮、多品種少量生産対応、環境美化、コミュニケーションアップ、改善力の向上、美化と機能アップによる職場のシヨールム化、社員への人材教育としての役割、お客さまへの感動提供・品質に対する信頼確保、企業の強み弱みの把握、企業の進むべき方向が浮かんでくる等々に発展します。

今回は1回目から5回目の講座で学んできた冊子「4Sを極める」による5Sの本質と、書籍「トヨタの現場管理」による「トヨタ生産方式の基礎的な考え方」モノづくりの本質への学習に加えて、PFDラッカー博士の「仕事の哲学」の深読みを試みました。短い文章に込められた光るような言葉の数々は、リーダーとしての行動指針として受講者全員の心に強く響いたようです。

## 本質に迫ってきた新日本グループの5S活動

2018年から続いて来た5Sインストラクターの第6期養成講座が4月で終わります。今回は、現場寄りの人ではなく経営幹部やそれに近い人たちに受講していただきました。

ともすると、5Sは現場の活動とみなされがちですが、どっこい、現場は利益を生み出す源泉…という見方で真剣に全社を挙げて取り組めば、企業の



▲きむら5S実践舎 湯澤秀樹先生の熱意あふれる講義。



▲「5S実践の真髄」、「ドラッカーのマネジメント」、「トヨタ現場管理」を座学で真剣に学びます。

## 武蔵屋上尾工場現場実習

▼たたみラインの奈良谷智絵さんから現場の取組みをヒアリング。



▲イレクターを活用してスムーズにリネンをローラーに投入できます。



◀今年2月入社、生産管理部の秦直人さんからヒアリング。

▼洗い場掲示板 & お客様名表示POP置場。



▲タオルの結束をじっと観察。



▶ありのままに観ることが気づきの本質。

▶イレクター活用。



そして、まえがき…から  
本書は理論書であると共に「何をなすべきか」についての書である。個々の人間とその仕事についての分析だけでなく、読者一人ひとりにとっての行動指針として読んでいただきたい。読

1. 成長
2. 成果能力
3. 貢献
4. 強み
5. 進むべき道
6. 知識労働者
7. 起業家精神
8. チームワーク
9. リーダーシップ
10. 意思決定
11. 優先順位
12. 時間管理
13. 第2の人生

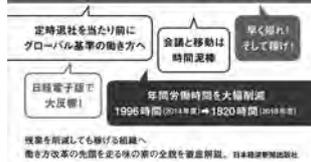
大見出しを記してみます。

参考までに「仕事の哲学」の目次の

▶受講生のバイブル「仕事の哲学」



者の方々にお願いしたいことは、本書を読みつつ「では、自分は何をなすべきか」を考えることである。  
改めて…では、自分は何をなすべきか…現在の多くの日本人が、つい忘れてきているテーマだと思っております。



▲味の素「残業ゼロ」改革  
日本経済新聞社刊  
ぜひお読みください!!

味の素 藤江常務執行役員・働き方改革担当は木村温彦先生の足利流5Sを導入し「5Sの奇跡」で整理・清掃・整頓が業務向上の第一歩であることをフィリピン現地法人社長時代に経験されました。  
働き方改革の本質を藤江常務様は「整理する力だ」と言い切ります。

コロナに負けるな!

# 川越胃腸病院 さわやか社員の取組紹介

埼玉営業部 神山 聖玲



みなさんこんにちは!

今回は川越市にある消化器科専門の川越胃腸病院に所属するさわやか社員さん達の感染対策への取り組み・患者様への心温まるサービスをご紹介します。

現在7名のスタッフが在籍し、日々院内の美観維持に尽力しております。

このコロナ禍においては、通常の清掃に加えコンタクトポイント(人の手が触れる箇所)の清拭にも力を入れております。他にもトイレトーパーの三角折の取り止め、手洗いの頻度が増えたことによる徹底した洗面台の拭き取り、消毒液の垂れた跡の清掃を毎日行うなど「今は何が必要か?」を各自が考えて柔軟に対応しております。

また、毎週木曜日には院内各所に飾られたお花の交換を行い、患者様に安らぎを提供させていただいております。今もなお新型コロナウイルスが世界で猛威を振るい、出口の見えないトンネルの中にいるような気持ちになりますが、さわやか社員の皆様と明るく前向きに取り組んで参ります!

手すり、トイレドアの取っ手、イスなど毎日欠かさず消毒しています。▼▶



▲消毒液が垂れた跡も拭き取ります。



◀床の清掃もしっかりと。



所長 大久保 忠

今までに体験したことのないコロナ禍において「自分を守り、そして患者様を守る」という意識で体温測定・マスクの着用・外出の自粛・外出先の届け出に取り組んでいます。

水際対策としては、コンタクトポイントのアルコール消毒を強化しております。

また、こんな時期だからこそ患者様に安らぎを感じていただけるよう、植栽の創作・展示・手入れを継続して行っております。

今後も各自が意識を高く持って感染対策に取り組んでいきます!



## コロナ禍における整備課の取り組み

川越胃腸病院 整備課 主任 浜辺 聖様



狡猾なウイルス壊滅の為に、整備課では飛沫・接触感染、密閉・密集・密接の集団感染に徹した清掃消毒を一致団結し賢く行動しています。温度・湿度を管理し新鮮な空気を常に維持し、更に、スタッフの生け花が自然と共に生きる喜びを皆様と共有しています。

SNBメンバーの威力でステークホルダー全てが安心して過ごせるように願っています。



◀ 1本1本、心を込めて生けていきます。



院内各所にお花が飾られ、心が和みます。



▲全体のバランスを考えて…



◀ 完成です！

▶ これからも力を合わせて頑張ります！コロナに負けるな！





●陽性者発生時の消毒研修……(株)キャビテック B C 様 令和3年1月30日(土)

▶座学もバッチリ。



◀作業者の心構えを説く  
鈴木本部長。



◀基礎中の基礎の手洗い練習もしっかりと行います。

▶防護服の着脱から実際の消毒作業までを確認しました。



受講後の感想をいただきました

本日は、講習の機会を設けてくださり大変ありがとうございました。

今回の講習では、コロナの基礎知識など今まで知っていそうで知らなかった事など、学びが沢山ありました。

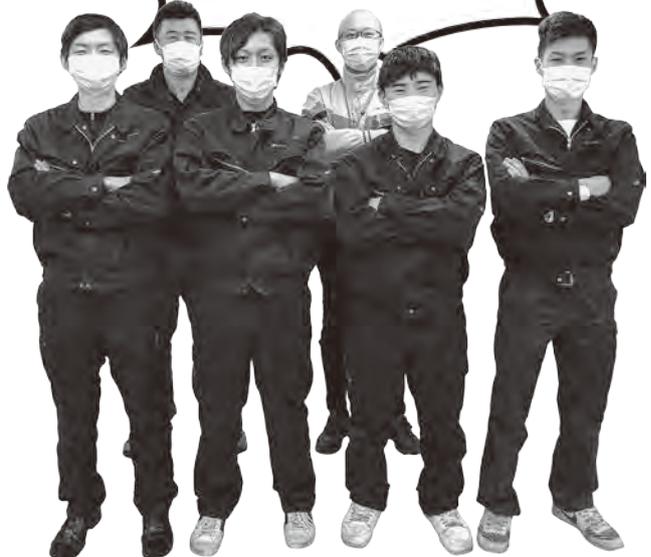
岡村さんの講習では、実技などで、無意識では気付けない細かい所などを教えて頂き、大変勉強になりました。

鈴木さんの講習では、普段現場に夜遅くまで付き合っている中で、自分たちが気付けないお客様からの見られ方や仕事に対する姿勢などを教えて頂きありがとうございました。

お陰様でまだまだ課題が沢山ある事に気づけました。

これからは、今の課題をクリアしこれからの技術向上に向け精進していこうと思います。

一緒にコロナ禍を乗り越えましょう！



▲協力会社の(株)キャビテックBCの皆様と講師を担当した当社の岡村部長。  
専門企業がタッグを組んで対応します！



Q：陽性者発生時の消毒はリスクが気になる。本当に大丈夫？

A：リスクがかなり低くなる、陽性者が建物に出入りしてから3日以上経過している状況下における作業を推奨しています。  
十分に時間が経過していなかった場合、クラスターが発生した場合など、高リスク時には専門家である私たちを頼ってください！



# 憩いのコーナー さわやか広場



## ■ 角上魚類様 ご来社

2021年1月27日(水)



日本一の魚屋 角上魚類の岩元部長様、大津様、千野様、梶原様と更なる5S実践に挑戦します!!

## ■ ゴトー養殖研究所様 訪問

2021年2月3日(水)



養殖魚専門のオンリーワン企業ゴトー養殖研究所の後藤社長様、濱田取締役様、飯能信用金庫の鞆田専務様を囲んで生涯青春!! 狭山フロントを通じて狭山市を元気にします!!

## ■ ウニクス川越の素敵な取り組み!!



### 花手水 花結び

手水鉢に花を浮かべた「花手水」  
季節を感じる花めぐり



▲ウニクス川越の中尾  
支配人と景子さん、  
龍人ちゃん  
◀「花手水」は  
景子さんの作品です

## ストリートピアノ



小江戸川越夢ピアノ  
音楽は人々の心を豊かにします

## ■ 高砂製菓様 訪問

2021年2月24日(水)



新日本グループ5Sインストラクター養成講座にご参加頂いている5Sの同志 高砂製菓の折原社長様と生涯青春!!

## ■ JGS土屋社長様 ご来社

2021年2月19日(金)



JGSの土屋社長様、秘書の小宮様を囲んで生涯青春!! すばらしい理念と経営革新の挑戦に共鳴しています!!

発行日 2021年3月10日  
発行所 新日本ビルサービス株式会社  
〒337-0051 埼玉県さいたま市見沼区東大宮4-12-7  
電話 048-667-3900 FAX 048-667-3663  
ホームページアドレス <http://www.snb.co.jp/>  
発行人 関根一成  
編集者 SNB社内報委員会  
印刷所 ㈱秀飯舎 〒331-0058 埼玉県さいたま市西区飯田70番地

## 編集後記

みなさん、お元気ですか?この一年感染対策を考えながら、いかに自分らしく生活していくか様々なチャレンジをしながら過ごす日々だったのではないのでしょうか。  
今号ではこのような状況の中でも「花」を使い施設を盛り上げようと奮起している事業所や、慣れない仕事にチャレンジしている若手社員をご紹介させていただいております。  
その他にも皆さんにぜひお読みいただきたい記事が満載となっております、少しでもやる気や元氣をお分けすることができれば幸いです。  
※3月22日より本社機能が現弊社CSセンターへ移転となります。(E.O)